

この国をデジタルによってどう変えるか

若宮 正子

提言1. 国民の幸福度が高く、国民がこの時代に生きていてよかったと実感できる国にしたい。

現在の「諸制度」は人生50年時代のものをそのまま踏襲している。
デジタル改革を契機として、人生100年時代に相応しく、今だから出来ることはもちろん、
これからの時代に可能となるであろうテクノロジーを駆使して
国民の幸福度向上に資する社会を構築したい。

(1) 余暇の創造

- ・ 企業の高度なデジタル化により、生産性を向上させることで、
少子高齢化による生産人口の減少をカバーし個人の労働時間を減らすことが可能となる。
- ・ 子どもは、新しい効率的で柔軟性の高い教育により学校での負担が少なくなり
余暇を多く持つことが可能になる。
どちらも本人の個性を活かした創造的な活動に費やせる時間を多く持つことを可能にし、
その時間のなかから新鮮なアイデアを生み出すことが期待できる。
それを社会や国家の活力源としていきたい。

(2) 制度や社会構造を柔軟性、多様性のあるものに

- ・ 社会人生活も教育も、一車線道路のみでなく、柔軟性、多様性のあるものにする。
就活も、全国一斉に解禁日を設けるような画一的なやり方だけでなく、
求職側、採用側の必要に応じ、本人の特性を活かした仕事で活躍ができるように
方向付けをしたい。
さらに、性別、年齢、子育て中、外国人、障害者など、それぞれに適した働き方の
選択を可能にし「格差問題」の解消にも繋げていきたい。
- ・ 教育も義務教育から、就学年齢、留年、飛び級、休学・復学、国内留学、海外留学
などが柔軟に選択でき、卒業後も、必要時に随時リカレント教育が受けられるようにする。
異世代、異文化、障害者などと多様な人と学び合うことで
幅広く奥深い学びを可能にしたい。

- ・ ライフスタイルも「定着型」のほか「デジタル・ノマド」のような生活まで、多彩な選択肢の中からライフステージに合わせて選ぶことができるようにしたい。

(3) 多くの人との交流、仲間づくりを

- ・ 上質で良心的な「SNS」の普及で、海外の人も含めた交流により同じアイデアを持つ人、同じ価値観を持つ人、同じ悩みを持つ人との交流ができ、そのなかでの得られた仲間と「グループ力」を活かした起業も考えられるようにしたい。

(4) 高齢者、障害者の安心サポート

- ・ 危機管理
災害時に素早く個々の住民に合った問題解決策の提案をすることが可能となり、人手をかけていた時より、より迅速に、ひとり一人に寄り添った丁寧なサポートを効率的に行うことができるようにしたい。
- ・ 少子高齢化時代の「共助」を容易にするための「善意のデータベース」の構築により効率的かつ迅速な「困ったときのサポート・ネット」の構築ができるようにしたい。

提言2. 自治体、町内会に至るまで「デジタル会議化」した国にする。

現在の日本では、多くの会議が「形骸化」している。
団体が自らの方針等を決めるにあたって会議をすることは民主主義の基本である。
会議を、デジタル化・ハイブリッド化することで、より多くの人に参加できるようになり
より透明度が高まり、所属員の所属団体への関心度も高まるようにしたい。

具体例・避難指示（現在は）

資料4-9 若宮構成員 提出資料

〇〇川の上流が危険水域に達しています
早めの避難をお願いします

うん、雨戸を閉めていて外の音が
聴こえにくい時にこれは助かる。
（固定電話では受信できない）



具体例・避難指示（将来は）

△△市役所防災課より
〇〇〇〇 様

先ほど発令された避難指示
により、あなたは

最寄りの避難所へ行く

自宅で様子を見る

その他
()

はいはい
私は
避難所へ
行きますよ



市役所です。

- ・ スマホ持ちましたか
(モバイルバッテリー
ケーブルも)
- ・ 位置情報は
オンになっていますか
(不明の場合は下記へ電話)
- ・ 常用薬は多い目に持参して。
- ・ △橋は危険です
下流の□橋が安全です
- ・ 途中何かあれば下記へ電話して

090-9999-9999



同時に連絡が行きます

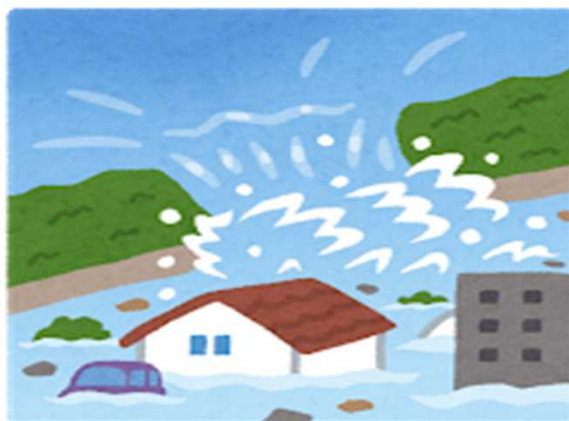


人手をかけていた時より
より迅速に、
よりきめ細かく
寄り添うことができます。

市民から、市役所へ (消防・警察なども情報共有)



4丁目18番地 15:24分



川下地区 16:10分



321号線トンネル前
18:05分

善意のデータベース化

	A	B	C	D
1	山田さん	学生	クルマで送迎	月曜午前中
2	鈴木さん	パート	幼児見守り	土曜の午後
3	佐藤さん	退職者	エアコン掃除	平日午前
4	吉田さん	おくさん	お買い物代行	金曜日夕方
5	太田さん	社長	子どものキャンプ	8月10-20日

自助、**共助**、公助

コンピュータは
人さまのささやかな善意も
活かして役立てるように
してくれているのね

